

2016年12月20日

愛媛大学法文学部開講科目「紛争と裁判II」特別講演会

－ 我子の事故からの教訓 －
再発防止から未然防止へ

一般社団法人吉川慎之介記念基金
代表理事 吉川優子



一般社団法人
吉川慎之介記念基金
Shimosuke Memorial Foundation

亡くなった子ども達の声に耳を澄まし
事実と真摯に向き合うこと

元気な子どもが突然亡くなるということ
不運で仕方ない出来事ではなく
「公的な問題」という理解



子どもの命を守るための第一歩は
「知る」ということから始まる

◇ 厚生労働省 平成27年人口動態統計より ◇

年齢	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	死亡数(人)	死因	死亡数(人)	死因	死亡数(人)	死因	死亡数(人)	死因	死亡数(人)
0歳	先天奇形等	708	呼吸障害等	247	乳幼児突然死症候群	93	出血性障害等	83	不慮の事故	79
1~4	先天奇形等	157	不慮の事故	108	悪性新生物	68	心疾患	49	肺炎	49
5~9	悪性新生物	100	不慮の事故	87	先天奇形等	31	心疾患	25	肺炎	25
10~14	悪性新生物	107	自殺	88	不慮の事故	74	先天奇形等	28	心疾患	18
15~19	自殺	446	不慮の事故	289	悪性新生物	147	心疾患	52	その他の新生物	21

2012年は・・・752人
5～9歳・・・102人

不慮の事故 637人

自殺 534人

毎年、明日を生きることができる子どもたちが1000人以上亡くなっている

保育事故と学校事故

保育事故

内閣府の子ども・子育て支援新制度に該当する
公立の幼稚園や厚生労働省管轄の
保育園や認定こども園、学童保育
などで発生した事故が対象

学校事故

文部科学省管轄の
全ての学校、私立幼稚園などで
発生した事故が対象

内閣府、文部科学省、厚生労働省
教育・保育施設等における事故防止及び
事故発生時の対応のためのガイドライン

文部科学省
学校事故対応に関する指針

現場検証1回目 加茂川 2012年7月24日



5

お泊り保育・・・

子どもたちにとって
初めて訪れる場所で
初めて親と離れて
「宿泊する」という初めての経験
大きな挑戦だった
慎之介と最後に交わした言葉

「しゅっちょういってきます」

6

子どもたちの心に寄り添い
子どもたちの声に耳を澄ます

子どもたちの挑戦を支える

子どもたちが思いきり
チャレンジできる環境を整える

子どもたちは私たち大人を純粹に信じている

H22年～H26年保育・学校管理下で発生した
～法的責任が問われた溺水事故(7件)～

H22.6.18 静岡県浜松市 浜名湖

中学校の授業で実施されたカッターボート訓練中、天候悪化で漕艇不能となり転覆したボート内に閉じ込められた生徒が死亡(12歳女児)

H23.7.11 神奈川県大和市 幼稚園内プール

プ

後

H

家

H

刻

H

夏

休

日

H

26

7

30

H

26

9

8

岩

手

県

花

巻

市

豊

沢

川

保育・学校管理下での溺死事故
日本スポーツ振興センターの
学校事故事例検索データベースによると

H22年～H26年の5年間で30件発生している

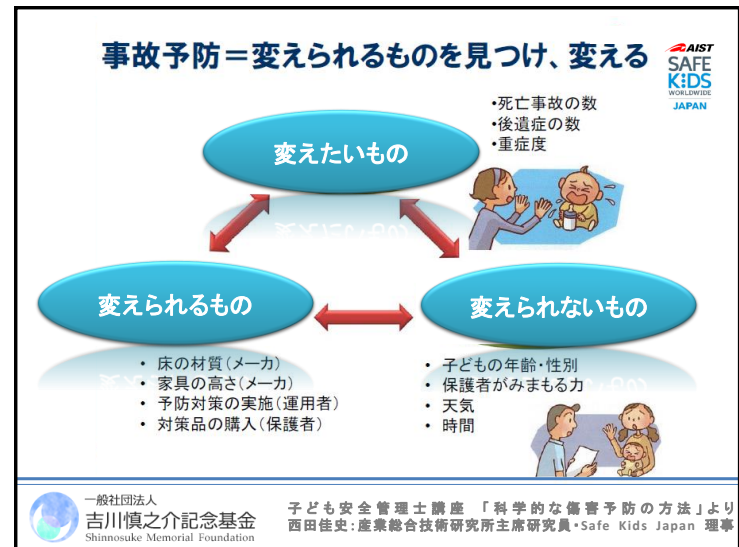
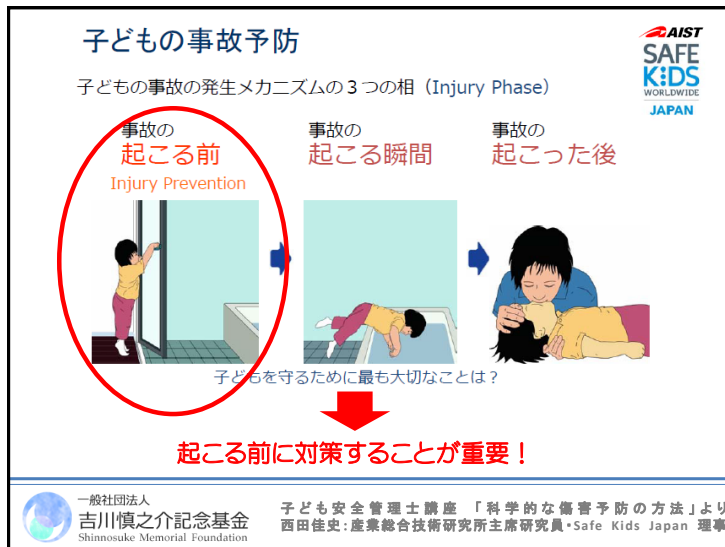
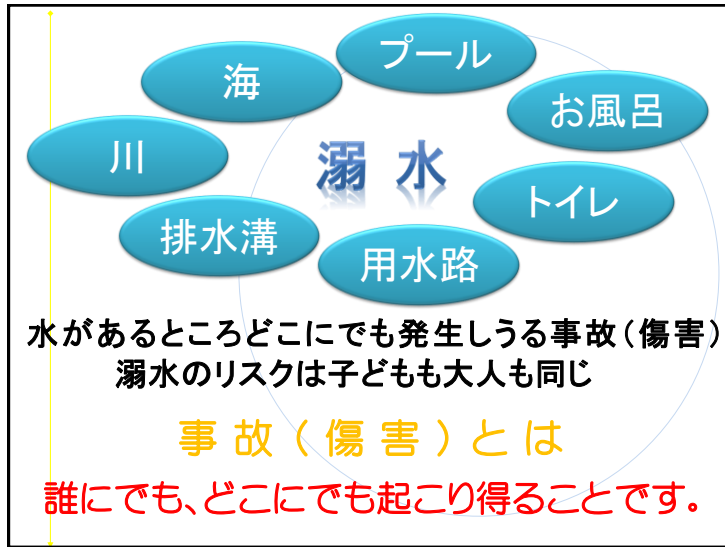
夏季休業中、低学年プール指導の際の自由プールの時間、教員が水面にうつ伏せで浮かんでいる児童を発見。病院に搬送、集中治療室で治療を受けていたが、翌日死亡(6歳女児)

H26.7.30 京都府京都市 保育園プール

認可保育所でのプール活動中、仰向けに浮いている男児を発見。救急搬送され7日後、低酸素脳症で死亡(4歳男児)

H26.9.8 岩手県花巻市 豊沢川

認可保育所で手作りのイカダで川を下る慣例行事が実施され、その際イカダが転覆し転落した園児が死亡(5歳男児)



ライフジャケット なぜ必要なのでしょう・・・

まず、**過換気(パニックによる過呼吸)**
水を次から次に氣道に吸い込み、溺れてしまう。

さらに、時間が経過すると**低体温症に陥ること**
になるが、これには一定の時間がかかる。

たとえ過換気になったり、低体温症で意識を失っても、
ライフジャケットを着けてさえいれば
常に水面に浮いていることができ、
呼吸が確保されているので溺れることはない。
呼吸が常に確保されていることがきわめて重要。



2011.08
Shinosuke

こどもおとなも！
ライフジャケットを
常識にしましょう！！

子どもたちにライフジャケを！
<http://life-jacket.dancing-monkey.net/>

思いはただ一つ・・・子どもたちの命を守ること。

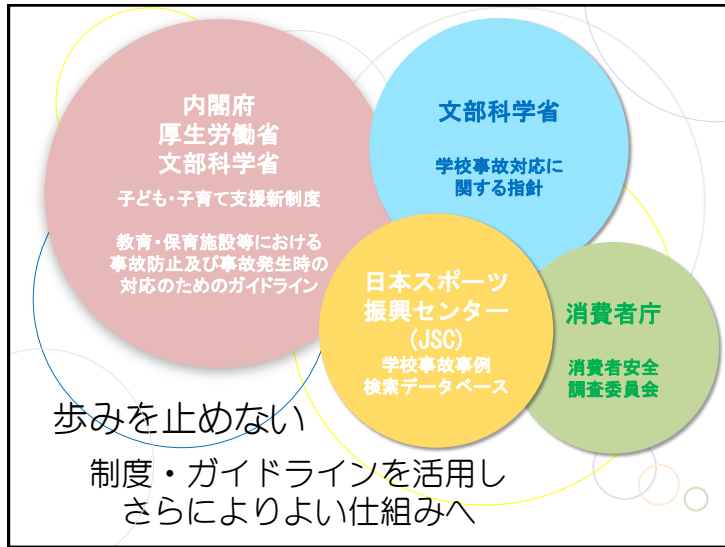
子どもの命を守るために

事故
safety injury prevention
安全 予防

ひとつの事故から学びきる

遺族たちの活動

学校事故事件を語る会
全国柔道事故被害者の会
浜名湖カッターボート転覆事故を考える
赤ちゃんの急死を考える会
浅田羽菜さんの家族とともに歩む会
あもう君の家族と安全な保育を共に考える会
剣太の会
ジェントルハートプロジェクト
指導死親の会
日和幼稚園遺族有志の会 子どもの安全を考える
小さないのちの意味を考える会
二度と同じことを繰り返さないために・・・



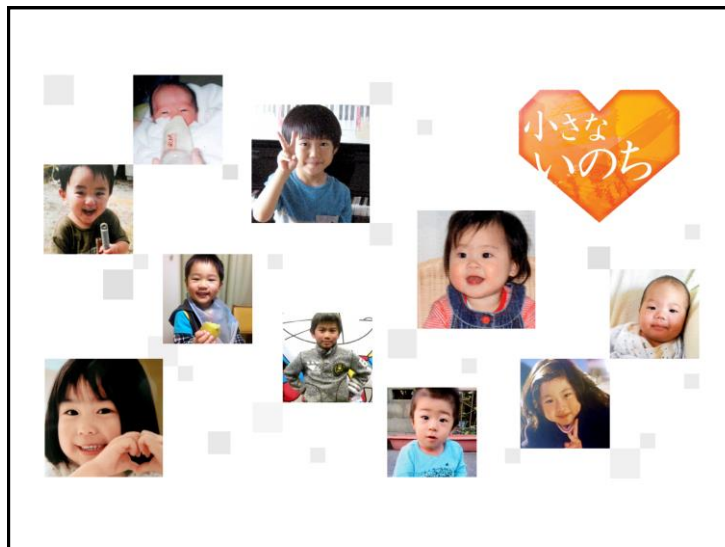
公開シンポジウム

小さないのち

守るためにできること

SAFE KIDS JAPAN

ともに考え、
ともにつくる
朝日新聞



再発防止から未然防止へ
ご清聴ありがとうございました。

一般社団法人
吉川慎之介記念基金
Shinosuke Memorial Foundation